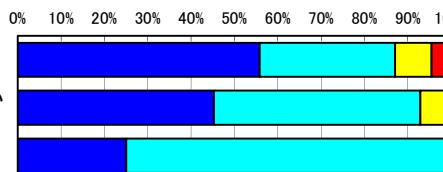


ご家庭や地域の皆様からいただいたお声に、子どもたちと教職員のアンケート調査を加えて、相違点や共通点を元に考察を加え、これから的小栗栖教育の参考にさせていただきたいと考えています。今後とも学校に対して、忌憚のないご意見をお願いいたします。



①楽しい学校

- 児童 学校は楽しいですか
 保護者 子どもは毎日楽しく学校に通っている
 教職員 子どもたちは学校で楽しく過ごしている



子ども達のアンケートでは、学校が楽しいと答える割合が、昨年より少し上昇しました。しかし、あまり楽しくない・楽しくないとの回答が12.9%である現状もあり、真摯に受け止めなければならないと考えています。保護者の方の願いに近づけるよう、担任だけでなく複数の教員が関わる取組等を今後も進めます。教職員一同「楽しい学校」を目指して取り組みを進めていきます。

②友だち

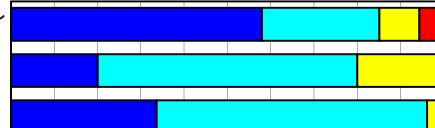
- 児童 友だちと仲良く協力できますか
 保護者 子どもは友達と仲良くできている
 教職員 子どもたちは友だちと仲良く活動している



子どもたちにとって、仲良く過ごせているとの思いが85.7%で昨年度よりも少し減少しています。14.2%の子ども達が、あまりできていない、できていないと答えていますので、一人一人のよさを認め合い、友だちと仲良く協力することで達成感が感じられるような取組を進めたいと考えています。

③チャレンジ

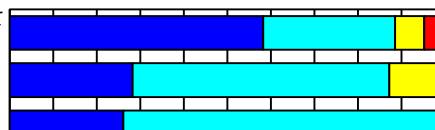
- 児童 いろいろなことに挑戦(チャレンジ)していますか
 保護者 子どもにいろいろなことに挑戦するように働きかけている
 教職員 子どもたちがいろいろなことに挑戦していくけるような機会を与えている



昨年度より自分の目標に向かってチャレンジしている子どもたちの割合が増え、うれしく思います。今年度も自分に自信が持てるように、書写・図画工作・部活動などで活躍した子どもたちを朝会で紹介しています。また、担任だけでなく「認める・ほめる」場面をつくるよう働きかけ、学校としての取組を進めています。ご家庭でも「チャレンジ」を合言葉に、子どもたちへの声かけをお願いします。

④一人一人を大切に

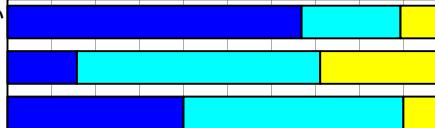
- 児童 先生は一人一人のことを大切にしてくれています
 保護者 学校は子ども一人一人を大切にした教育活動を行っている
 教職員 子ども一人一人をしっかりと理解し、個に応じた指導ができる



本校は「一人一人を大切にする」を教育目標の柱にしています。保護者からの評価は、昨年度同様にプラス評価が増え、子ども達からも90%近い子どもたちが大切にされているとの回答がありました。しかし、まだ不十分だと答えている児童もいますので、個々への対応について再度教職員で見直していきます。

⑤ものを大切に

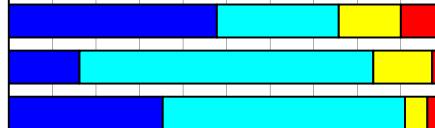
- 児童 自分やみんなのものを大切にしていますか
 保護者 子どもにものを大切にするように働きかけている
 教職員 子どもたちにものを大切にするよう指導している



学校では懇談会などの時に忘れ物や落とし物を展示していますが、ほとんどのものが持ち主の元に戻らないまま何ヶ月も残っています。自分のものだけでなく、地域にある公共物についても大切にしていくよう、家庭・地域・学校が同じ歩調で、物を大切にする習慣づけをしていく必要があると考えています。

⑥相談

- 児童 困ったことがあれば先生に相談していますか
 保護者 子どものことについて先生に気軽に相談できる
 教職員 子どもや保護者の思いを受け止め相談にのっている



先生に相談しにくいと感じている子どもたちの割合は、昨年度と比べてわずかに減少しましたが、教職員が感じている以上に相談しにくいと感じている子どもたちが多い現状があります。保護者や子どもたちからより信頼を得られるように、メッセージを敏感に受け止め、解決に向けての努力を重ねていきます。

⑦学力向上

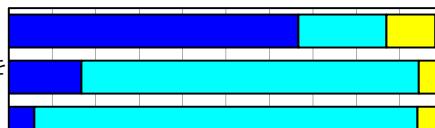
- 児童 授業で学習したことが分かっていますか
 保護者 子どもは学習内容が理解できています
 教職員 子どもたちは基礎基本の学力が定着している



少しずつですが基礎基本に関する内容を中心に「できた」と感じる子どもたちが増え84.7%になりました。全校で実施している「漢字検定」「計算検定」へ向かう意識が定着してきたことや家庭学習への全校的な取組が要因だと捉えています。もちろん、学習内容は多種多様ですので、今後もより確かな学力を目指して取り組んでいきます。ご家庭での励ましをよろしくお願いします。

⑧授業研究

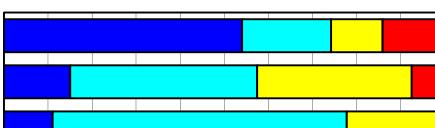
- 児童 先生はわかりやすく、ていねいに教えてくれますか
 保護者 学校は子どもにわかりやすい授業を進めている
 教職員 教材研究に努め一人一人に分かる授業を工夫している



算数科での少人数指導や支援担当教員による授業を充実させ、個に応じた学習で学力が定着するように進めています。タブレットPCを使って調べ学習を進んでし、情報の活用ができるようになってきました。今後も子ども達の「わかった」の声が増えるよう、さらにわかりやすい授業、定着する授業を目指して、学校全体で取組を進めています。

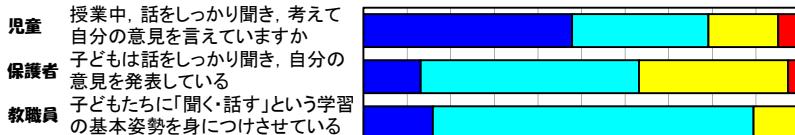
⑨読書

- 児童 自分から進んで本を読んでいますか
 保護者 子どもに進んで本を読むよう働きかけている
 教職員 本の楽しさに気づかせ、進んで本を読むよう指導している



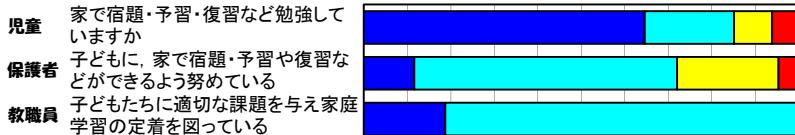
朝の読書タイムの定着により、読書が好きな子が増えてきていますが、まだ25.8%の子ども達は進んで本を手に取るまでには至っていないようです。中間休みにはPTA保護者ボランティアの方に図書室開館をお手伝いいただき、読書の機会を増やしていただいています。今後も読書好きの子が増えるよう、読書内容の充実も目指した読書指導をしていきたいと考えております。ご家庭でも子ども達が本に親しむ機会が増えるよう、働きかけをお願いします。

⑩聞くこと・話すこと



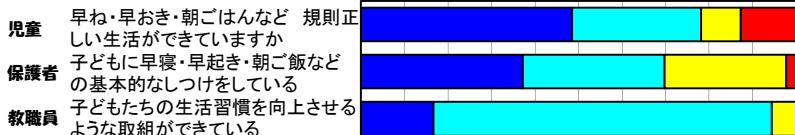
学校生活・社会生活の中で大変重要な項目です。昨年度よりプラス評価が上昇したものの、この項目に自信が持てない子どもたちが約20%います。相手を大切に思うこと、しっかりと聞くことにつながるという人権意識を高めることや自分の考えを伝えることで、学習が深まるという実感を学習の中で育んでいきます。ご家庭の会話の中でも、集中して聞き、相手に伝わる話し方をするよう、お声かけをお願いします。

⑪家庭学習



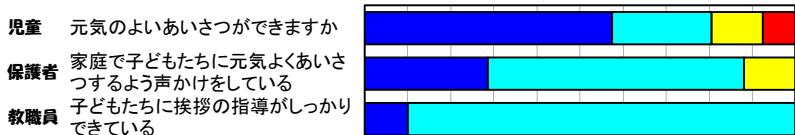
学校では、宿題の基本パターンを示し、全学年でやることを明確にしています。「やりきる子ども」が増えていますが、家庭学習の時間が相対的に短いという現状があります。学習内容を定着させるためにも、家庭での学習時間の確保が重要です。「すべきことはきちんとする」「家庭での学習習慣をつける」ためにも宿題をしっかりとやりきることが大切ですので、ご家庭の協力をよろしくお願いします。

⑫生活習慣



生活向上を目指した取組では、「夜は10時までに寝る。」「朝は7時までに起きる。」「朝は、しっかりとごはん（パン）とおかずをとる。」を特に力を入れて指導しています。不規則な生活習慣は、健全な発育を妨げます。学んだことを家庭で実践するためには、ご家族全員の協力が必要です。規則正しい生活を送り、将来も健康で過ごせる体の基盤作りができるようよろしくお願いします。

⑬あいさつ



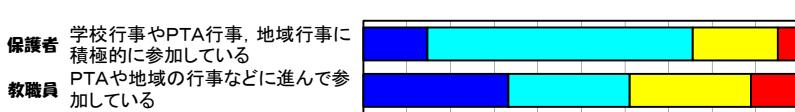
すべての評価者で達成率が80%を超える結果となりました。地域の方からも登下校時のあいさつは随分できてきたと褒めていたly反面、できていないとお感じの方も多くおられることが事実です。元気なあいさつは、コミュニケーションの第一歩です。普段の生活の中で、あいさつが自然にできる子に育ってほしいものです。教職員も含め小栗栖小学校全員で挨拶がしっかりとできるよう、引き続き取り組んでいきます。

⑭言葉づかい



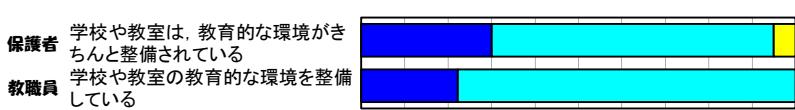
昨年に比べ、子ども達の数値がわずかに上昇しています。また、子どもに働きかけていると回答された保護者の割合が23.1%と大幅に増えました。学校でも、時と場に応じた言葉遣いができるように、正しく敬語を使えるように、今後も気をつけて指導していきたいと思います。家庭での言葉遣いについても、ご家族みんなで意識していただき、ご協力をお願いします。

⑮行事への参加



PTA活動や地域行事を通して子ども達を支えていただいている。スマーフェスタをはじめ楽しい行事を実施していただき、普段学校では見られない子どもたちの姿も見られます。教職員もできるだけ参加し、地域の方との交流に努めたいと考えています。併せて皆様のご参加・ご協力をお願いします。

⑯環境整備



環境整備については、90%以上の方に良い評価をいただきました。今年度は北校舎トイレの改修も始まり、子ども達が安心して過ごせる環境整備を進めています。タブレットPCの活用により子ども達の学びの支援も定着してきました。今後も学校の教育的な環境を整える取組を進めてまいります。

平成26年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について（抜粋）

☆いつも楽しく学校に通っています。ほとんどの先生が子ども個人を見てくださっているように思います。安心しています。
☆子どもたちは、よくあいさつができるのですが、消極的であいさつしない子もいます。
☆給食の苦手なおかずも先生と「おいしく食べれたよ」と嬉しそうによく報告してくれます。家でもたくさん食べてくれるようになりました。
☆陸上部では最近成果が出てきたようで更に一生けんめい取り組んでいるようです。今後何かに向かう時にこの経験が力になるのではないかと思います。
☆たたいたり、からかたりする友達がいるようです。
☆悪口を言われる、無視や仲間はずれをされるということも友達同士の間であります。
☆学校の教職員が子どもの手本となりその場でいけないことを注意してほしいです。校区外のルールを見直していただけたらありがとうございます。
☆不審者情報が多いので、子どもに対応を教えてほしいです。
☆参観は、国語、算数、英語が見たいです。
☆正門を出た所でタバコを吸っている方の後始末ができていないようです。
☆人の話を聞けるように「相手が話し終わってから話す」と家でも注意をしていきたいと思っています。
☆地域全体が行事も少なく活気がないと感じられます。

アンケート結果をもとに学校運営協議会でも協議し、「家庭での教育・しつけ等、大人の教育力の向上やマナーの改善を望む」というご意見や「子どもたちの見守り活動は、地域ボランティアだけでなく、保護者一人一人の見守り活動が大切である」「本に親しむ機会を多くつくることで本好きな子どもが育つ」「環境美化の意識を高め、学校の周りや地域を美しく保ちたい」というご意見もいただきました。

教職員一同、今後もより研鑽を積み、子どもたちの学力向上に結びつく授業や一人一人を大切にした学級経営・学校経営に努め、「いじめ問題」の未然防止にも取り組んでいきたいと思います。そして、保護者・地域・学校がより密接に協力して子ども達に関わることが大切だと考えておりますので、話し合いをしたり、いろいろな活動をしたりして、共に子どもたちの健やかな成長を見守っていきたいと考えております。個々のご意見やご質問につきましては、今後検討し対応していきたいと思っております。アンケートへのご協力ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。